

薬物乱用防止「6. 26 ヤング街頭キャンペーン」を実施します

国連決議による「6. 26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図り、一人一人が薬物問題に対する認識を高められるよう、全国一斉街頭キャンペーンの一環として木曾保健福祉事務所管内において、街頭キャンペーンを実施します。

1 趣旨

県内の薬物事犯検挙者数は、近年、覚醒剤事犯と大麻事犯が大半を占めており、特に大麻事犯者の多くは30代以下と、若年層への広がりが懸念されています。

このような状況において、6. 26 国際麻薬乱用撲滅デーにあわせて、関係団体の協力を得て、薬物乱用防止のための街頭キャンペーンを行います。

2 実施場所及び日時

実施場所	日 時
木曾福島駅前 (木曾町福島 2010-2)	6/27(金) 7:15～ 8:00
町民相撲場 (木曾町新開 1305)	6/28(土) 9:00～10:00



3 実施内容

- (1) 木曾地区保護司会や薬物乱用防止指導員等と一緒に、街頭で啓発資材（パンフレット、ポケットティッシュ等）を配布し、薬物乱用防止を訴えます。
- (2) 国連を通じて発展途上国で薬物乱用防止活動を支援するための「国連支援募金」への協力を呼び掛けます。

4 参集者

木曾地域振興局、木曾警察署、木曾町、木曾薬剤師会、木曾地区保護司会、木曾地域更生保護女性会、長野県薬物乱用防止指導員、木曾保健福祉事務所

(参考) 1987年に開催された国連主催の「国際麻薬会議」の終了日である6月26日を「国際麻薬乱用撲滅デー」とし、この趣旨の普及に努め、国、都道府県、関係団体が連携して薬物乱用対策に取り組んでいます。

確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る
～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

しあわせ信州創造プラン3.0（長野県総合5か年計画）推進中

（問合せ先）

担 当 長野県木曾保健福祉事務所
食品・生活衛生課 西澤、木口
電 話 0264-25-2235（直通）
0264-24-2211（代表） 内線 2236
F A X 0264-24-2276
E-mail kisoho-